

漁況情報 No. 10

平成24年11月8日発行

岩手県水産技術センター漁業資源部 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp5507/>
Tel:0193-26-7915 / Fax:0193-26-7910 / E-mail: CE0012@pref.iwate.jp

《10月下旬のトピックス》

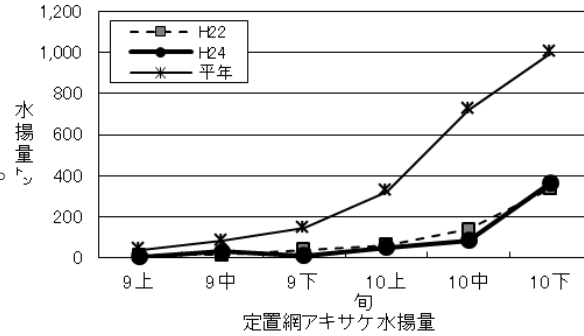
- ・アキサケ(定置網)の水揚がやや上向きしました。
- ・ブリ(定置網)の水揚がやや上向きしました。

1. 水揚状況(県内主要4港集計値)

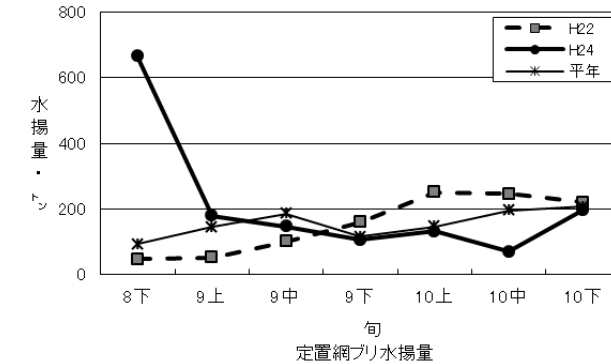
10月下旬までの県内主要4港(宮古、山田、釜石、大船渡)における水揚げ状況を取りまとめたのでお知らせします。

久慈、大槌に関しては、システム不具合のため集計から除外しています。

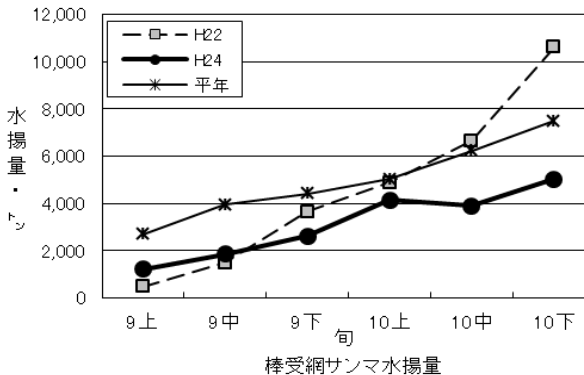
(1)アキサケ(定置網)は釜石、大船渡を中心に水揚がありました。旬水揚はH22年比109%、過去5年(平成18~22年)平均比37%の368トンで、水揚がやや上向きしました。主要4港における10月下旬までの累計は547トン(過去5年平均比23%、H22年同期の81%)でした。



(2)ブリ(定置網)は、宮古、大船渡を中心としてイナダ銘柄主体に水揚がありました。旬水揚はH22年比90%、過去5年平均比96%の197トンでした。主要4港における10月下旬までの累計は4,443トン(過去5年平均比3.3倍、H22年同期の2.3倍)でした。

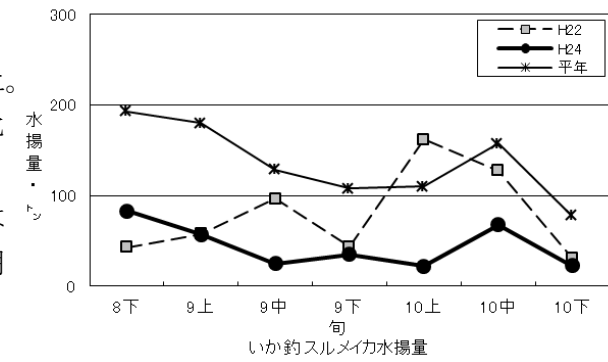


(3)サンマ(棒受網)は、大船渡中心に水揚がありました。旬水揚はH22比47%、過去5年平均比67%の5,030トンでした。主要4港における10月下旬までの累計は19,135トン(過去5年平均比62%、H22年同期の69%)でした。



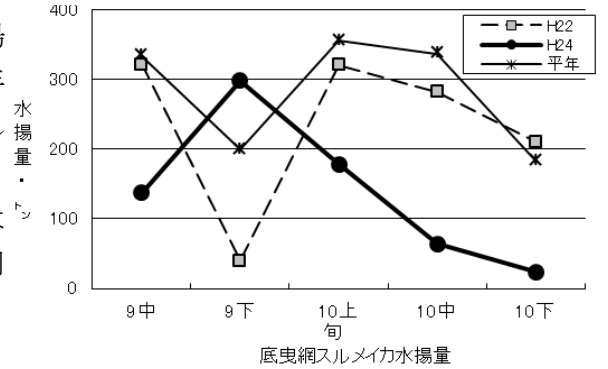
(4)スルメイカ(いか釣)は、水揚が減少しました。旬水揚はH22年比45%、過去5年平均比29%の23トンでした。

主要4港における10月下旬までの累計は485トン(過去5年平均比31%、H22年同期の41%)でした。



(5)スルメイカ(底曳網)は、9月下旬以降水揚が大きく減少しています。旬水揚はH22年比11%、過去5年平均比13%の24トンでした。

主要4港における10月下旬までの累計は1,102トン(過去5年平均比64%、H22年同期の87%)でした。



2. 調査結果、その他の情報

◎ゴマサバ市場調査結果

10月下旬の釜石魚市場(定置網)におけるゴマサバの漁場別の尾又長組成を図1に示します。尾又長の範囲は29~37cmで、31~32cm台が主体となっていました。前回調査時(10月中旬:25~37cm)に比べ、小型個体の割合が少なくなっていました。

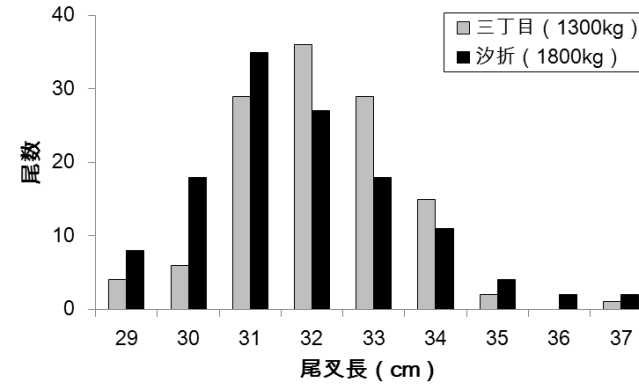


図1. 釜石魚市場におけるゴマサバの尾又長組成

◎ブリ市場調査結果

10月下旬の釜石魚市場(定置網)におけるブリ(シヨッコ銘柄)の尾又長組成を図2に示します。尾又長の範囲は44~57cmで、51、54cm台が主体となっていました。

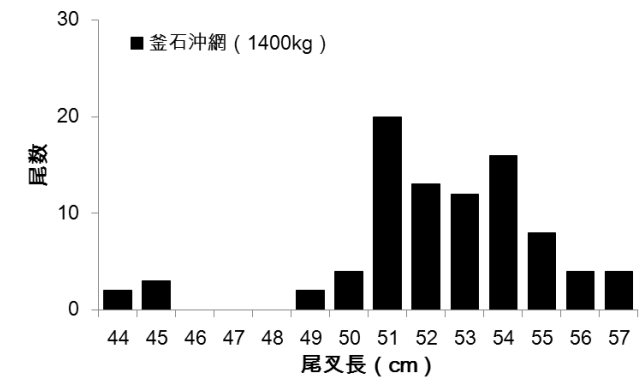


図2. 釜石魚市場におけるブリの尾又長組成

ご意見などは水産技術センター漁業資源部(担当:後藤、永井)までお寄せください。

付表 岩手県内主要6港における水揚げ状況

10月下旬 (2012年10月21日 ~ 31日)

(単位: 水揚量: kg 平成22年比: %)

魚種/市場	久慈	宮古	山田	大槌	釜石	大船渡	4港計	4港計 平成22年旬水揚量	4港計 平成22年比	6港平成24年 累計水揚量	6港平成22年 累計水揚量
<定置網>											
クロマグロ		255.2	150.1		1,028.2	2,692.2	4,126	3,310	124.7	79,070	128,036
アキサケ (オス)		33,947.5	23,528.1		67,538.7	79,805.5	204,820	178,450	114.8	308,568	483,468
アキサケ (メス)		28,918.5	18,063.2		51,773.7	64,647.5	163,403	158,573	103.0	243,534	395,309
アキサケ (合計)		62,866.0	41,591.3		119,312.4	144,453.0	368,223	337,022	109.3	552,102	878,777
マイワシ		5.9	9.8			249.2	265	3,351	7.9	40,732	19,393
サバ類		29,035.2	14,173.3		54,057.2	55,134.0	152,400	1,681,555	9.1	5,532,242	15,715,869
マアジ		8,407.6	3,930.5		1,657.0	1,564.0	15,559	8,396	185.3	87,581	107,519
ブリ		95,076.6	6,959.6		20,566.2	74,003.8	196,606	219,268	89.7	4,605,830	2,286,474
ヒラメ		272.3	231.7		268.6	1,334.6	2,107	593	355.5	31,664	25,371
スルメイカ		477.7	253.1		613.6	314.0	1,658	47,632	3.5	417,339	2,018,767
ヤリイカ		131.6	215.6		1,435.4	3,143.4	4,926	3,236	152.2	37,835	20,205
<小延縄+底刺網>											
ヒラメ		107.9	9.5			284.7	402	280	143.7	12,425	25,694
マコガレイ・マガレイ		18.2	17.5			152.2	188	242	77.6	19,580	33,121
マダラ		810.0				649.1	1,459	3,972	36.7	38,749	55,239
エゾイソアイナメ		18.0	1,104.8			5.0	1,128	1,278	88.3	5,836	9,441
アイナメ		50.0	57.6		7.2	45.9	161	269	59.7	20,520	25,499
その他のソイ類		73.1	96.8		12.0	98.1	280	185	151.4	14,536	16,442
アナゴ類		29.7	270.3				300			4,602	
タコ類		25.5			4.5	195.1	225	216	104.4	39,978	36,559
<底びき網>											
ナメタガレイ		840.7				383.7	1,224	677	180.9	33,210	14,724
その他のカレイ類		2,157.7				327.2	2,485	2,250	110.4	87,873	71,752
マダラ		193,701.9				3,911.1	197,613	8,647	2,285.4	6,845,823	5,693,896
スケトウダラ		52,289.0				452.5	52,742	1,325	3,979.3	5,279,146	5,797,192
エゾイソアイナメ		321.5				339.1	661	454	145.7	3,164	7,533
キチジ		3,577.2					3,577	252	1,420.7	125,628	79,338
スルメイカ		23,371.0				394.0	23,765	210,842	11.3	1,167,915	2,607,014
ヤリイカ		961.1					961			1,047	
タコ類		2,215.0					2,215	1,665	133.1	49,013	41,346
<いか釣>											
スルメイカ		6,726.0			830.0	15,296.0	22,852	50,852	44.9	1,388,218	3,830,081
<さけ・ます延縄>											
アキサケ (オス)		124.0	40.1				164	474	34.6	195	474
アキサケ (メス)		105.5	10.6				116	206	56.3	139	206
アキサケ (合計)		229.5	50.7				280	680	41.2	334	680
<さんま棒受網>											
サンマ		1,382,523.0	16,385.0		751,214.0	2,879,449.0	5,029,571	10,721,857	46.9	19,135,578	29,146,579
<かつお一本釣り>											
カツオ						93,923.0	93,923	112,695	83.3	1,094,267	1,520,278
<かご>											
エゾイソアイナメ		624.0				497.0	1,121	2,717	41.3	15,425	24,773
アイナメ		43.9	64.9			2.8	112			5,366	
アナゴ類		691.5	122.5			622.8	1,437	1,277	112.5	22,226	29,255
タコ類		2,459.5	14.0		2,859.7	50.2	5,383	6,867	78.4	723,829	771,473

※ 平成24年累計水揚量は、平成24年3月からの累計(大槌を除く)となっております。ただし、システム不具合のため、久慈の水揚データは8月上旬から欠測となっております。

※ 平成22年累計水揚量は、平成22年3月からの主要6港の累計となっております。